

第 9 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開 催 年 月 日 平成 2 1 年 6 月 2 6 日 (金)

開 催 場 所 北海道運輸局小樽庁舎 3 F 会議室

議 題

- 1 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 21 年 5 月分) について
- 2 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 3 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 4 . 船員に係る緊急雇用対策の概要について
- 5 . その他
 - (1) 情報交換
 - (2) 次回の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、平成 21 年 5 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があった。
- 2 . 事務局より、船員に係る緊急雇用対策の概要について説明があり、「緊急雇用促進助成制度」に関して、使用者委員から北海道内の船員計画雇用促進等事業の認定事業者数等について質問があった。また「海運事業等雇用調整助成金制度」に関して、労働者委員から「通常の季節変動による事業縮小は制度の対象外とのことだが、未曾有の経済不況を原因として、通常の季節的減船だけでは対応できず、減船数が増加した場合の解釈」について質問があり、後日事務局より労働者委員へ「通常の季節的変動に加えて経済不況による事業縮小であるとの合理的説明が可能であれば制度の対象となる」旨、回答があった。
- 3 . 労働者委員より、3 月の全日本海員組合総決起集会以降、各自治体首長等に対し、フェリー・旅客船等に対する支援を申し入れてきたこと、及び、最近は各自治体においてフェリー会社への補助、港湾使用料の減免等、具体的な動きが出てきた旨、報告があった。
- 4 . 事務局より、7 月 7 日に開催予定の「2009 海へのチャレンジフェア in 小樽」の P R 状況、及び、「マリン・フェスタ in 小樽」が 7 月 19 日に開催される旨、報告があった。
- 5 . 労働者委員より、7 月 14 日 ~ 16 日に第 79 次 F O C (便宜置籍船) ・ P O C (便宜港湾) キャンペーンが実施されること、また、その際、場合によっては運輸局の P S C (外国船舶監督業務) の実施要請もあり得るため、その協力依頼があった。

(以 上)